

2011 港区民冬季テニス大会

主催 港区教育委員会
(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団 (一社)港区体育協会
主管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 清水 佳子
大会運営係 パラダイステニスクラブ

日時 2011年1月23日 9:00~17:00 小雨の場合は決行

会場 芝公園コート (オムニコート)
当日の連絡 090-5305-4223

種目 壮年女子ダブルス45/55

集合時間 【壮年女子45】

No.4-5 9-10 22-23	の方は AM 8:50
No.2-3 15-16 24-25	の方は AM 9:20
No.6-7 11-12 17-18 20-21	の方は AM 9:50
No.8 13 14	の方は AM 10:20

上記以外の方は AM 10:50 までに受付を終了してください。

【壮年女子55】

No.2-3 4-5	の方は AM 11:20
------------	--------------

上記以外の方は AM 11:50 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 6ゲーム先取(5オール・タイブレークシステム) ノード・バンテージスコリング方式
セルフジャッジ方式 コンソレがあります(天候等により変更する場合があります)

表彰 1~2位(表彰状・副賞)

その他

- ・試合球は主催者が試合球を用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとき判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。